

日能研 練馬校質問回答集

保護者様からよくご質問いただき内容についてお答えをさせていただきます。

入会をご検討されている方は、
ぜひご参考ください。

①1クラスの人数は？

→3年生は1クラスは最大でも20名程度

→4年生以降は1クラスは25名前後となります。

→4年生以降は習熟度別にクラスを編成している関係で、標準クラスの人数がやや多くなることはございますが、原則前述の人数を目安に クラス編成をしております。

②一人ひとりに目が行き届くのでしょうか？

→練馬校では、各クラスに授業担当者の他、学習スタッフが小学校で言うところの「担任」のような形で関わっていきます。1クラスにつき、授業担当者含め最低でも5名の大人が関わることで、クラス全体、そして個人へのサポートを手厚くしていきます。

③家で夕食を食べる時間が遅くなるのですが、
軽食は持って行って大丈夫でしょうか？

→もちろん大丈夫です！

→一度教室に入ってしまうと、安全管理の観点から、「途中で買いに外へ出る」は認めていません。

→結構な割合の子が軽食を持ってきています。

(10分の休み時間で二段弁当を食べ切る子も…)。

→教室にも自販機があり、カロリーメイト等の栄養補助食品も販売しております。

④自習室はありますか？

- 大学予備校のようにブースに分かれているような自習室はございません。
- ただし、毎日空き教室を自習室として開放しますので、自由に使うことが可能です。
- 教室事情で全教室使用してしまっている場合は、受付回りにあるスペースにて自習することも可能です。

⑤質問対応はしてもらえますか？

- 質問対応は授業前、休み時間、授業後、授業がある日、ない日に関わらずいつでも承っています。
- 質問するにあたって予約は不要です。
- 自分の授業担当者でなくても、別クラスの担当者がいれば質問できる環境です。並ぶことはありませんが、時と場合により、少し質問対応までお時間をいただく場合もあります。

⑥ 共働きの場合の送迎はどうしていますか？

- 日能研では「駅までの送迎」等を行っておりません。
- 低学年のうちには比較的保護者様がお迎えにいらっしゃるケースが多いです。
- 4年生以降になると「お友達と一緒に帰る」「一人で帰ってくる」人数は増えていきます。
- 授業終了時間にお迎えが間に合わない場合は、教室でお待ちいただくことも可能です。

⑦子どもに携帯を持たせるべきでしょうか？

- 携帯電話の所持についてですが、教室として携帯電話の所持について指定をしていることはありません。
- ただし、お子さま方の様子を見てみると、8割くらいのお子様が携帯電話を持っているように感じます。
- 教室内ではトラブル防止の観点から、携帯電話はカバンにしまうようにお伝えしています。

⑧ 日能研の防犯・安全対策を知りたいです。

お子様や保護者様の安全安心をつくっていくために以下の環境や取り組みを行っています。

- 職員は全員上級救命救急講習を受講
- 教室の扉は三角窓を配置
- 全部屋に防犯カメラの設置(常時録画)
- 教室入り口には電子錠を設置
- 子どもの入退室お知らせする「Nパス」

…等

⑨ 日能研内の他教室と授業のスケジュール (曜日や時間など)は同じでしょうか？

- **教室ごとに違います。**
- 各教室の通室曜日等は、日能研HPから教室検索をしていただくと詳細が載っています。
- 授業開始時間は多くの教室で共通となっておりますが、通室曜日は教室によって様々です。
- 使用するテキスト、実施するテスト、授業のコマ数などは全く一緒となります。

⑩練馬校と他教室の違いを教えてください。

- 練馬校に限ったことではありませんが、教室ごとに「一学年のクラス数」「学年の生徒数（教室の規模感）」が異なります。
- 大規模な教室を好む方もいらっしゃるれば、小規模な教室を好む方もいらっしゃいます。ぜひ今回のテストをきっかけに授業体験などで教室の雰囲気を知っていくことをお勧めいたします。

⑪通塾にかかる費用を知りたいです。

→日能研総合案内P34をご覧ください。
あくまで参考ではありますが、皆様からよく聞かれるご質問ですので、ぜひご参照ください。

⑫練馬校の合格実績を知りたいです。

→日能研練馬校ホームページよりご確認ください。2024年合格実績につきましては、3月3日(日)17日(日)実施の日能研全国テスト保護者会にて資料とともに、お伝えさせていただきます。

⑬ 家庭での学習の中身と時間の

目安はどのくらいでしょうか？

- 4年生以降では家庭学習用教材として「栄冠への道」というテキストが存在します。
- **授業の内容と連動**しており、授業での自分を思い起こし、演習に取り組んでいくことで、**知識・技術のみならず考え方の部分の定着**を図っていきます。
- 問題の量に関しては各回によって様々ですが、「全てをこなさなければいけない」という風にはお伝えしていません。

→栄冠への道は基本的な問題から応用問題へと徐々に難易度が上がっていくように構成されています。だからこそ、クラスや個人によって「特に取り組んでいきたい部分」にチャレンジしていただくようにしています（授業担当者からも「特に扱ってほしい問題」はお伝えをしていきます）。

→3年生では「ふり返しノート」「今週の計算・漢字」というページがテキスト内にあり、そちらが家庭学習用ページとなります。

→お子様に無理のない量を丁寧にとりこんでいただくことを日能研としてもお伝えしていますので、一律に「どのくらいの時間やろう」という声かけはしていません。

→むしろ「時間」ではなく「中身」で家庭学習の取り組みを決めることが大事です。

→ただ、参考までにお伝えしますと、各学年とともに1週間の中で《学年×1.5時間～2時間》という時間を家庭学習にかけているお子様が多いです。

⑭ 家庭で保護者のフォローはどうすればいいか？

- 日能研では「子どもが自ら学ぶ姿勢」を作っていくことを大切にしています。ですので保護者の方が毎日「隣にベッタリついて教え込む」ということは推奨していません。
- 保護者の方にお問い合わせしたいことは「いつに何をやっているか」という スケジュールの部分 のサポートです。
- お子様や保護者さまが困っているときは、ぜひ日能研スタッフを巻き込んでください。

⑮ 家庭学習についてのフォローはありますか？

→ 授業担当者だけでなく、様々な大人が教室にはおります。家庭学習の中で分からないものが出てきたときは遠慮なく「日能研」という環境を使ってください。前述のように質問はいつでも可能です。

→ 45年生の方向けには授業後の学習サポートとして「学びの場」という場を設定しています。塾で疑問を解決できるように、あるいは集中して自学できるように環境を用意しています。

⑩ 授業を休んでしまったときのフォローはありますか？

- 日能研では原則、授業を欠席された際の振替は行っておりません。
- 各学年、各科目、全ての回に「授業のポイント動画」「家庭学習フォロー動画」を用意しています。
- ちなみに「授業のポイント動画」や「家庭学習のフォロー動画」は室生であれば誰でも閲覧可能なので、授業に参加した上で、復習の際に活用しているお子さまもいらっしゃいます。

→欠席された場合は動画を使って取り組んでみることをまずはお薦めしていますが、もちろん初めて学ぶ内容です。ですので、前述しているように、質問対応などもしていきます。

⑰授業担当者とは面談することができますか？

- もちろん授業担当者との面談も可能です。
- まずは教室にお問い合せいただければ、日時の調整をさせていただき、その上で対面での面談ができます。

⑱ テストの成績順で座席が決まるのは本当でしょうか？

→ 本当です。

テストごとに成績順の座席替えを行っております。

→ むやみやたらな競争を煽りたいわけではなく、前回から今回、今回から次回へ自分をふり返って繋げていくための仕掛けとして座席をテストごとに変えています。

⑱ 志望校選びにはどのように関わっていただけますか？

練馬校では様々な形で志望校選びに関わります。
以下一例を

- ◆ 学校選定保護者会
- ◆ 学校情報保護者会、子ども会
- ◆ 各ご家庭との志望校選定面談

⇒ 面談に関しては教室よりご案内する場合だけでなく、いつでもご要望いただいたタイミングでの面談が可能です！

日能研では単純な偏差値で輪切りにした志望校の提案をすることはなく、子ども達の様子や、やりたいこと、ご家庭の志望校選定に対するお考えなどもお伺いしながら、「我が子が一番輝ける場所」を一緒に探すお手伝いをしてまいります。

②〇公立適性検査型試験には対応していますか？

都立(公立)受験を考えている方も

日能研で合格できます！

→日能研では一部他塾で展開している「都立一貫校対策コース」のようなものはありません。

→6年生の最後までいわゆる「私立型プログラム(国算社理)」で授業を行っております。

→6年生後期になると各個人が家庭学習の一環として、「志望校の過去問」に取り組みます。

→取り組んだ過去問は授業担当者に提出、フィードバックを受けて次の過去問へ…という流れ。

→ある程度過去問に取り組んだら、全国津々浦々の公立中学校で出題される適性検査型入試の中から、志望校に合った類題を選定し、課題として提示していきます。

公立中高一貫校を目指す方も安心して通塾いただけます。

②都立受験の生徒は他塾の模試を利用していますか？

- お子様やご家庭によって考えは様々ですが、近年の練馬校の状況では2割くらいが他塾の模試(適性検査型模試)を受験されています。
- 日能研内でも6年生後期からは毎月1回「公立中高一貫校適性検査対策テスト」という模試があります。こちらを受験されている生徒は多いです。

②②何年生から始めるのが良いのでしょうか？

→日能研ではらせん型にプログラムを構成していますので、高学年からの入塾でも、中学受験に必要なプログラムを漏れなく学ぶことが可能です。

→ですが、系統立てて徐々に深度を深めて授業展開することや、学習リズムの形成といった観点から考えると、4年生から始めた方がスムーズだと考えています。

②③ 習い事との併用はどの程度考えてもいいですか？

- 早い段階から他の習い事をやめる必要はない
と日能研は考えています。
- 高学年になると物理的に調整が必要になってくる可能性はありますが、習い事もお子様のモチベーションややる気の源になっていることがほとんどです。
- できる限り両立を考えられるように日能研もサポートします！

②4 期間講習は先取りですか？

- 日能研で行われる期間講習(春期・夏期・冬期)は**先取りではありません**。
- それまで学んだことを再度、問題演習を通じて理解を深めていく、定着させていく、ということが期間講習の大きな目的です。
- 上記の理由より室生の方には原則必修受講というような形でご案内をしております。

②⑤ ユリウスとは??

- 日能研プラネットの**個別指導塾**です。
- ユリウスの活用方法は様々です。
 - ・ 授業の復習を定期的に個別指導
 - ・ 苦手な単元等をスポット的に個別指導
 - ・ 各種テストのふり返りを個別指導 …等
- 指導内容は日能研と共有しますので、併用することによって相乗効果を作りやすくなっています。



日能研は『小学生のため』の中学受験塾です。
中学受験のみの環境で小学生一人ひとりの
『学び』そして『合格・進学』を支援します。